

長九郎シャクナゲ希少個体群保護林

希少-80

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 伊豆森林管理署
所在地	静岡県 賀茂郡 松崎町
面積	7.38ha
設定年	1991(H3)年
保護林の概要 (設定目的)	長九郎山頂部にある、ホンシャクナゲの亜種にあたるキョウマルシャクナゲ(アマギシャクナゲを含む)の群落で、学術上貴重である。また、保護林の一部には、キョウマルシャクナゲ(アマギシャクナゲを含む)の本来の生育立地であるブナ群落も分布している。このため、キョウマルシャクナゲ(同)が生育する群落、及び、ブナ群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2010年、2015年、2020年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、アカガシ-キョウマルシャクナゲ群落の生育地において調査プロットを計1箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。
結果概要	森林詳細調査について、樹冠が閉鎖しており、低木層が全体的に枯れ気味な傾向にあるため、今後の調査では保護対象種の樹勢に留意していく必要がある。林床植生にニホンジカによる食害の影響が顕著に現れている。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。